

## エラーが発生した時の対処方法

ご予約画面でエラーが表示された場合、それぞれ以下をご確認ください。ご不明な点がございましたらお気軽に教習所までお問い合わせください。

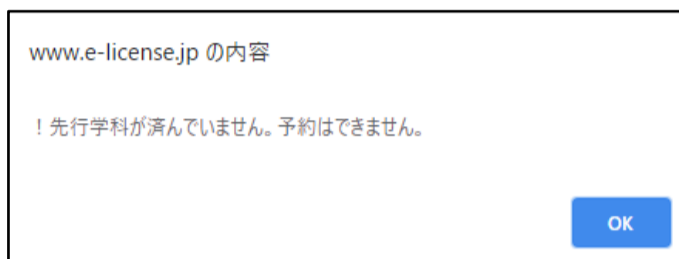
### ケース1 先行学科が済んでいません。予約はできません。

**状態：**先行して必要な学科が**未受講な状態**です。

**対処：**特定の技能教習を受ける前に、先行学科をご受講ください。先行学科は以下の**4つ**です。

【第1段階】 学科1番・適性検査

【第2段階】 学科22番・23番



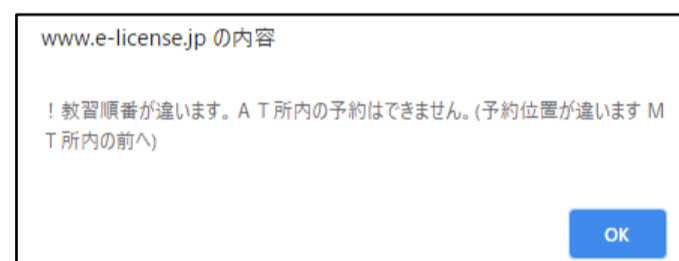
エラーメッセージ例

### ケース2 教習順番が違います。〇〇の予約はできません。

**状態：**申し送りやキャンセルなどの理由で既定の教習順番が**ズレてしまっている状態**です。

**対処：**1度お持ちのご予約を全てキャンセルして再度予約をお取りください。基本的には受付窓口での変更をお勧めいたします。

※技能教習は順番に履修するので、キャンセル等の場合は順番を調節する必要があります。

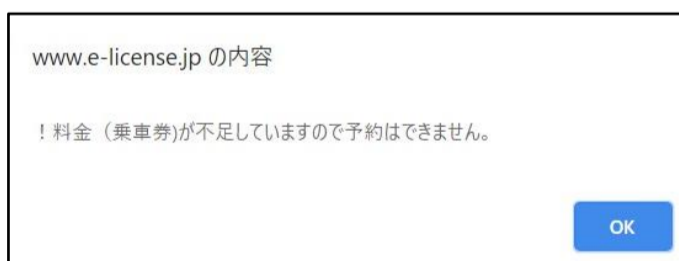


エラーメッセージ例

### ケース3 料金（乗車券）が不足していますので予約はできません。

**状態：**キャンセル料金等の理由により「**料金不足**」となり、教習の予約ができない状態です。

**対処：**滞りなく教習を進めて頂くためにも受付にて早めのご入金をお願いします。

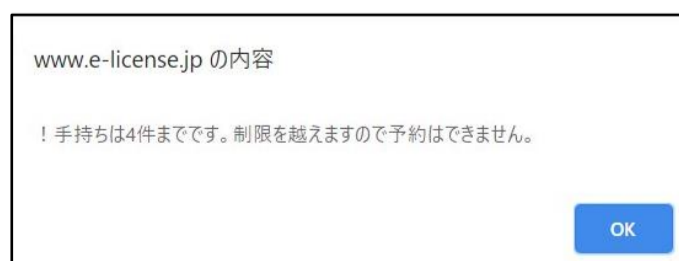


エラーメッセージ例

### ケース4 手持ちは〇件までです。制限を越えますので予約はできません。

**状態：**お申込みいただいた基本プランの手持ち**予約時間を越えているため**、予約ができない状態です。

**対処：**手持ち予約時間数以上の予約は取れませんので、その数の中で予約をお取りください。



エラーメッセージ例